

初化粧 鏡に写る 七五三 一平 サクラの木 落ち葉ちらり ひりひりと God あいりんに 染まれど落ちぬ 葉っぱたち 北嶋

青木さんへの手紙
青木さん、まだ私は、貴方が逝ってしまった事を受け入れられ無くて、います。9月29日には、車椅子には、乗っていたけど、ニコニコして、冗談も言い元気そうでした。この分なら散歩の会で、万博公園にも、車椅子でなら、大丈夫だろうなって、思っていました。10月11日の朝、連絡を、貰って駆け付けた時には、安らかな顔で、眠るように、天国に、旅立っていました。でも何故か不思議に、悲しいとか、辛い気持ちは、ありませんでした。大腸癌のステージ4までに、下血したり、痛みもあったはずです。それを隠して、病院にも行かず、レントゲン検査しようとか、健康診断も、嫌がりました。貴方は自分の身体の異変は、解っていたはずです。それが、残念です。！貴方はひと花一番の、元気印で、散歩の会。今宮工清掃。花園公園。山王みどり公園。百歳体操。ひと花のプログラムには、欠かせない人でした。いつも私に、おいくぞ。夏は、麦わら帽子に、サングラス、ジーパンに、ベスト。ママチャリに乗って、甲子園。秋は、岸和田の、だんじり祭り。百舌鳥八幡の、ふとん太鼓、貴方愛用の、カメラに、その記録は、残っています。貴方は自分の、意思で、癌と戦い、最後に、力、尽きましたが、貴方は、負けては、いません。立派に、ひと花センターの青木幸男を貫き通しました。貴方の事は、忘れません。ゆっくりお休み下さい。さようなら、桐井でした。



青木さん

いつかは来るとわかっていたけれど、こんなに早くお別れすることになるなんて、本当に寂しいです。いつも機敏に動き、手が足りていないところにさっと応援に入る。そして、作業が終わればパッと帰ってしまう。じつとしていない、そんな方でした。

そして、青木さんと言えば、大のお酒好き。

時々、いい匂いをさせて魚の世話をしにくるのを、スタッフは見て見ぬふりをしなくてはいけませんでした。

最近は、コロナ禍で仲間との楽しいお酒とカラオケの時間も減っていましたね。

そんな青木さんが体調を崩し、夏頃からひと花センターにもほとんど来られなくなってしまいました。

人に迷惑をかけまいと、ずっと一人で頑張っていたんですね。

今思えばもう少し早く、お家に行ってあげられたらよかったですと考えたりしています。

亡くなる3日前、「俺頑張るわ」「もうちょっと生きたいからな」と言って、もう体は相当しんどいはずなのに、ベッドから3回も立ち上がって見せてくれましたね。

最期まで、希望を捨てず、人を気遣う、強くて優しい人でした。本当にかっこよかったです。

青木さんの大好きな銭湯に、もう一度入ってもらえたのが心残りですが、

向こうでは、ほろ酔いで、寝ころび湯なんかに入れたらいいですね。

ゆっくり休んで下さい。本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。

心より御冥福をお祈りいたします。

ひと花センター 横口

追悼 青木幸男さん

たくさんの思い出をありがとうございました。



散歩の会では万博公園に行きました！
青木さんの写真と一緒にパシャリ！



『散歩の会にて』
こないだの散歩の会でね、

コスモス畑を歩いとったら、新婚さんが結婚写真撮ってたんよ。

あんまり綺麗なもんだから、「みなさん、盛大な拍手をお願いします！」ってつい叫んでしまったんよ。

そしたら来ていたお客様たちがウワーッと拍手してくれてね。

アタシは本当に嬉しかったですね。

なんとなーく通り過ぎてたらただの日常だけね。

一步踏み込んで気持ちを出せば、みんなにとって特別な瞬間を作れるんだなって、

アタシや思いましたよ。

幸せになってくれるといいなぁ！

10月30日 土曜日

上野さんの案内で万博公園に行きました、小学校の遠足を想って楽しかった、歩く距離が僕も年齢もあり多少フラれたましたがひと花最後にならないよう健康に留意して頑張って行こうと思っています
尚美さん上野さん
(我が儘な自分を許して下さい)
喋りの保



以上、2軒目 がお送りしました！